第 160 回
一般社団法人 日本脳神経外科学会 関東支部学術集会

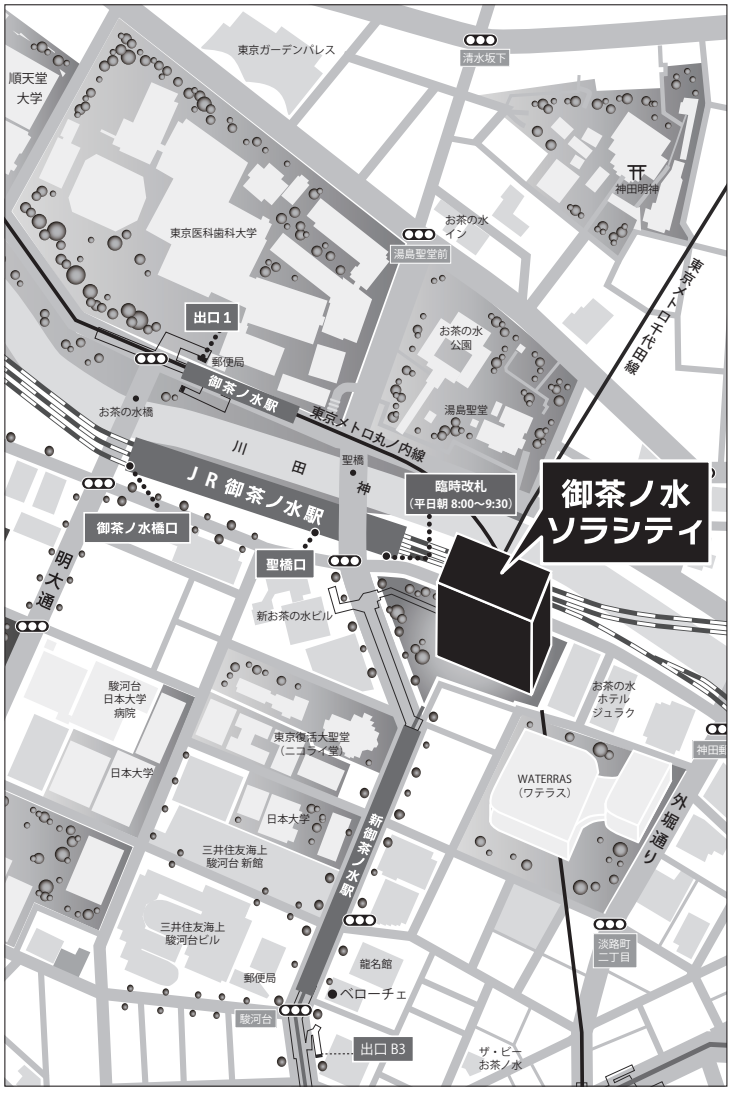
会　期　：　2026年 9 月19日（土）

会　場　：　ソラシティカンファレンスセンター

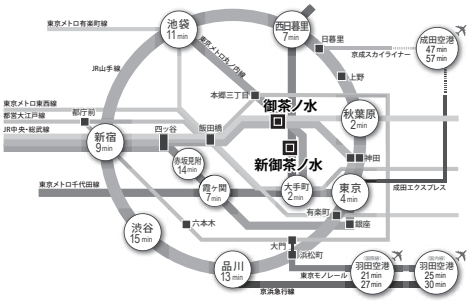
〒101-0062　東京都千代田区神田駿河台4-6

会　長　：　大宅 宗一（群馬大学大学院医学系研究科脳神経外科学）

御茶ノ水ソラシティ カンファレンスセンター



- JR中央線・総武線「**御茶ノ水**」駅
  聖橋口から 徒歩 **1**分
- 東京メトロ千代田線「**新御茶ノ水**」駅
  B2出口【直結】
- 東京メトロ丸ノ内線「**御茶ノ水**」駅
  出口1から 徒歩 **4**分
- 都営地下鉄新宿線「**小川町**」駅
  B3出口から 徒歩 **6**分



〒101-0062　東京都千代田区神田駿河台4-6
TEL：03-6206-4855

◆受付開始時間：8：15～

◆学会参加費：2,000円です。当日現地にご来場の際、会場受付にて現金でお支払いください。
※クレジットカードでのお支払いはできません。

◆本会会員（専門医）には、「参加単位１単位」を付与します。

◆演者の方へ
・発表時間：発表５分 討論２分
・発表形式：PC プロジェクター１面
・ご発表データは USB メモリーまたはご自身の PC でお持ちください。動画をご使用の場合および Macintosh をご使用の場合は、必ずご自身の PC をお持ちください。ご発表データは Windows の PowerPoint 2024で再生可能な形式として、ファイル名は「演題番号 お名前」としてください。
・プロジェクターとの接続は HDMI となります。持込 PC によっては専用の出力アダプターが必要となりますので、必ずご持参ください。
・発表スライドの最初のスライド（演題名、演者名などが示してあるもの）の次のスライドに、過去１年間における COI 状態及び倫理指針を開示してください。
詳細に関しましては（一社）日本脳神経外科学会のホームページ（COI 利益相反）管理についてに掲載しています開示スライド例（様式１）をご参照ください。
https://jns-official.jp/meeting/system/coi

◆ランチョンセミナー　11：20～12：20
※昼食をご用意いたしておりますが、数に限りがありますことをご了承ください。
※脳神経外科領域講習対象セッションとなります。

◆支部理事会：15：30～16：30「Room A」にて開催いたします。
役員の先生方はご出席をよろしくお願いいたします。

◆支部総会：16：45～17：15「A 会場」にて開催いたします。
役員および代議員の先生方はご出席をよろしくお願いいたします。

◆安全講習、FD 講習はございません。

一般社団法人日本脳神経外科学会ホームページ（https://jns-official.jp/meeting/branch/kt160）より、プログラムと抄録集がダウンロードできます。

脳神経外科診療領域講習のご案内

脳神経外科専門医の先生は、脳神経外科診療領域講習の単位取得が必要（５年間20単位）となります。第160回一般社団法人日本脳神経外科学会関東支部学術集会では１単位の取得が可能です。以下の講習が単位取得の対象となります。
当日は必ずICカードをご持参ください。

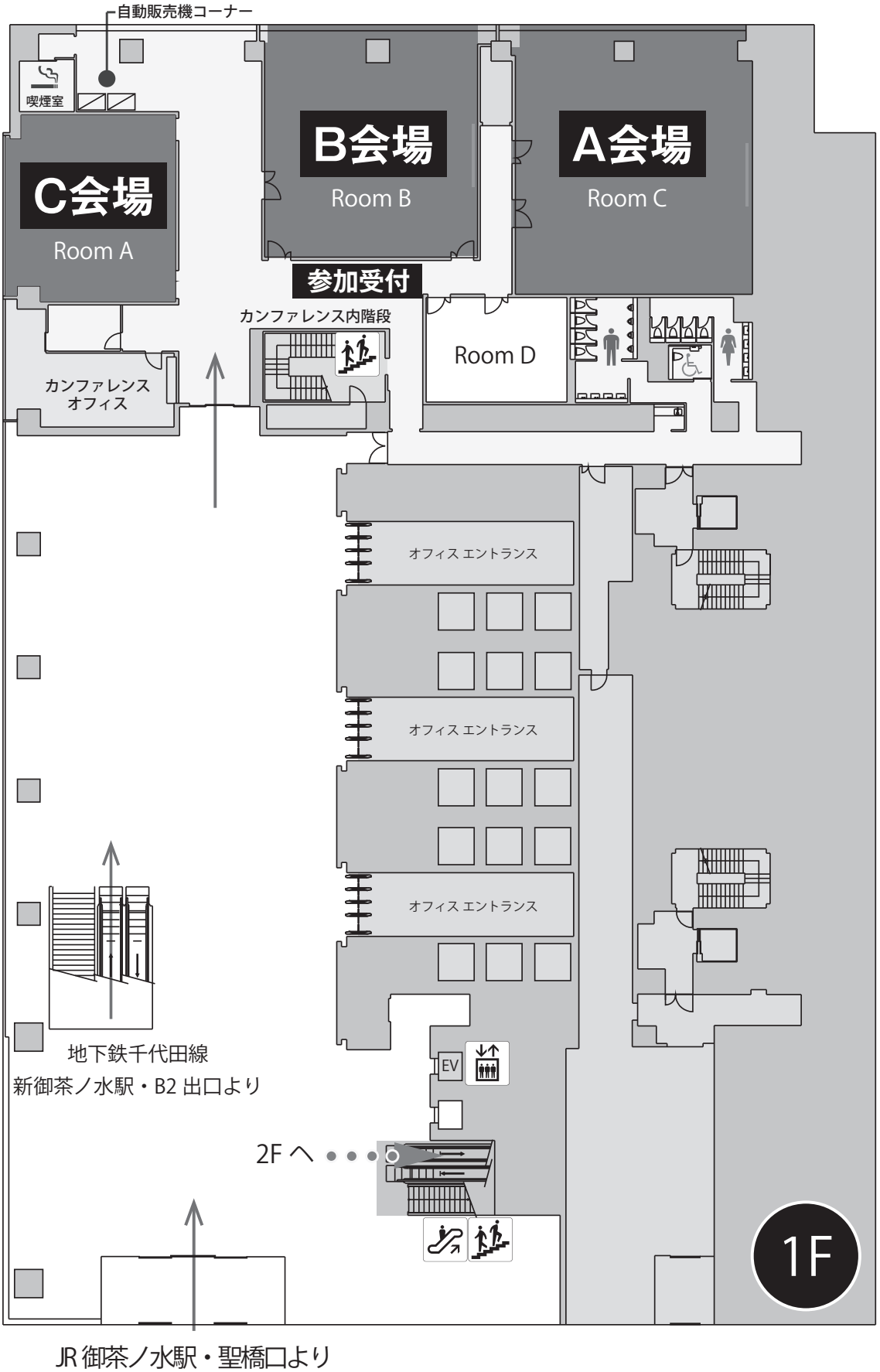
ランチョンセミナー１
『「脳神経外科医からみた認知症」、「認知症のトータルマネジメント」』

ランチョンセミナー２
『脳神経外科医が知っておきたいてんかん外科手術と最新の薬物治療』

＜受付方法＞
（一社）日本脳神経外科学会会員カードを忘れずにご持参ください。対象のセッションの各会場前にある「領域講習受付」にて、脳神経外科学会会員カードを入退場時リーダーにかざし、入退場記録を残してください。記録された先生の滞在時間により、領域講習の単位を付与します。

＜領域講習受付を忘れた場合＞
受付記録が滞在証明の全てになります。如何なる理由でも自己申告は受け付けておりません。
必ず１日２回の領域講習単位受付を忘れずにお願いします。

フロアマップ


自動販売機コーナー
喫煙室
C会場
Room A
B会場
Room B
A会場
Room C
参加受付
カンファレンス内階段
Room D
カンファレンス
オフィス
オフィス エントランス
オフィス エントランス
オフィス エントランス
EV
2F へ
1F
地下鉄千代田線
新御茶ノ水駅・B2 出口より
JR 御茶ノ水駅・聖橋口より

第160回 一般社団法人日本脳神経外科学会 関東支部学術集会
日　程　表

	A 会場 1F　Room C	B 会場 1F　Room B	C 会場 1F　Room A
8：15 8：30		8:35~8:40　**開会挨拶**	
9：00	8:40~9:35 **A1　血管障害1** 座長：瀬川 将史	8:40~9:35 **B1　腫瘍1** 座長：清藤 哲史	
10：00	9:35~10:30 **A2　血管障害2** 座長：亦野 文宏	9:35~10:30 **B2　腫瘍2** 座長：平井 希	
11：00	10:30~11:15 **A3　小児** 座長：花 大洵	10:30~11:15 **B3　経鼻内視鏡手術** 座長：木野 弘善	
12：00	11:20~12:20　(領) **ランチョンセミナー1** **脳神経外科医からみた認知症** **認知症のトータルマネジメント** **座長**：河内 英行 演者：貴島 晴彦、池田 佳生 共催：エーザイ株式会社	11:20~12:20　(領) **ランチョンセミナー2** **脳神経外科医が知っておきたい** **てんかん外科手術と最新の薬物治療** **座長:高橋 章夫　演者:増田 洋亮** 共催：ユーシービージャパン株式会社	
13：00	12:25~13:05 **A4　血管障害3** 座長：宮本 直子	12:25~13:05 **B4　脊椎脊髄** 座長：吉田 信介	
14：00	13:05~13:55　**アフタヌーンセミナー1** 脳神経外科医が考える血圧管理 ～脳卒中急性期から再発予防まで、MR 拮抗薬の可能性～ 座長：佐藤 晃之　演者：藍原 正憲 共催：第一三共株式会社	13:05~13:55　**アフタヌーンセミナー2** 『開頭脳腫瘍手術の安全性向上に向けて ―術中トラブルシューティングと次世代育成―』 **座長:阿久津 博義** **演者:原 貴行、三木 俊一郎** 共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社	
	13:55~14:40 **A5　血管障害4･ほか稀少例** 座長：樋口 優理子	13:55~14:40 **B5　腫瘍3** 座長：田村 郁	
15：00	14:40~15:20 **A6　外傷･感染** 座長：清水 立矢	14:40~15:20 **B6　機能** 座長：吉野 正紀	
16：00	15:20~15:25　**閉会挨拶**		15:30~16:30 **支部理事会**
17：00	16:45~17:15 **支部総会**		

(領) 脳神経外科領域講習

A 会場（1F　Room C）

■開会挨拶　8：35〜8：40

会長：大宅 宗一（群馬大学大学院医学系研究科脳神経外科学）

■ A1：血管障害 1　8：40〜9：35

座長：瀬川 将史（NTT 東日本関東病院　脳神経外科）

A1-1　内頚動脈 near occlusion に対し、頚動脈内膜剥離術と経皮的血管拡張術を一期的に施行した一例
昭和医科大学医学部脳神経外科　相浦 遼

A1-2　非典型的な血管分枝を伴う頸動脈内膜剥離術の一例
横浜市立脳卒中・神経脊椎センター脳神経外科　野村 綜一郎

A1-3　進行性の両側内頸動脈解離に対して急性期の両側頸動脈ステント留置術が有効であった一例
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院脳神経外科　茂木 萌仁

A1-4　CEA 術後早期に ICA 閉塞を生じて、血管内治療により再開通を得た一例
永寿総合病院脳神経外科　落合 真優

A1-5　頸動脈直接穿刺による Direct Puncture- Carotid Artery Stenting を施行した総頸動脈起始部狭窄症の一例
帝京大学医学部脳神経外科　池畠 慧

A1-6　Flip-Flop 現象に伴う内頚動脈偏位により甲状軟骨上角の機械的刺激が関与したと考えられた症候性頚動脈狭窄症の一例
東京慈恵会医科大学西部医療センター脳神経外科　中島 沙月

A1-7　優位側椎骨動脈閉塞を呈した Bow Hunter 症候群に対し OA-PICA bypass を併用した除圧術を施行した 1 例
NTT 東日本関東病院脳神経外科　肖 東斉

■ A2：血管障害 2　9：35〜10：30

座長：亦野 文宏（日本医科大学脳神経外科）

A2-1　前交通動脈瘤クリッピング術後に遠隔部小脳出血（remote cerebellar hemorrhage；RCH）を来たした 1 例
相模原協同病院脳卒中センター　柳田 隼

A2-2　中大脳動脈末梢部大型血栓化動脈瘤に対して STA-MCA double bypass 術を行った症例
日本医科大学脳神経外科　藤田 翔吾

A2-3　虚血発症 PICA 単独解離性動脈瘤の増大例に対する OA-PICA バイパス併用トラッピング術
日本医科大学脳神経外科　諫山 晃士郎

A2-4　大型血栓化 PCA 遠位部 (P 3) 動脈瘤への手術アプローチ -occipital interhemispheric approach の有用性 -
成田赤十字病院脳神経外科　土屋 菜月

A2-5　若年者破裂脳底動脈解離性動脈瘤に対し両側椎骨動脈塞栓術を施行した 1 例

東邦大学医学部脳神経外科学講座 (大森)　　遠藤 豪介

A2-6　STA-MCA bypass を併用して根治術を行った小児難治性動脈瘤の外科治療

聖路加国際病院脳神経外科　　松平 珠緒

■ A3：小児

10：30〜11：15

座長：花 大洵（埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科）

A3-1　乳児慢性硬膜下血腫に対する保存的治療〜アセタゾラミド・五苓散・トラネキサム酸の併用により治療し得た 3 ヶ月乳児の一例〜

埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科　　厚海 真琴

A3-2　中頭蓋窩巨大くも膜嚢胞に対する C-P shunt 術後長期経過中に水頭症と進行性嚢胞内脳ヘルニアによる脳梗塞を来した 1 例

前橋赤十字病院脳神経外科　　中里 公紀

A3-3　視神経膠腫との鑑別を要した 5 歳女児発症の視神経鞘髄膜腫の 1 例

慶應義塾大学医学部脳神経外科　　白木原 明光

A3-4　ワーファリンとアスピリン内服中に軽微な外傷で発症した脳室内出血の小児例

東京都立小児総合医療センター脳神経外科　　熊谷 なつき

A3-5　Accessory MCA により診断が困難であった小児急性脳主幹動脈閉塞の 1 例

東京女子医科大学脳神経外科　　鈴木 皓大

A3-6　広範囲頭蓋底に主座を置く小児神経サルコイドーシスの一例

日本大学医学部脳神経外科　　髙瀬 彦宥

■ランチョンセミナー 1　領域講習

11：20〜12：20

座長：河内 英行（利根中央病院　脳神経外科）

LS1-1 脳神経外科医からみた認知症

大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学　　貴島 晴彦

LS1-2 認知症のトータルマネジメント

群馬大学大学院医学系研究科　脳神経内科学　　池田 佳生

共催：エーザイ株式会社

■ A4：血管障害 3

12：25〜13：05

座長：宮本 直子（老年病研究所付属病院 脳神経外科）

A4-1　解離偽腔を瘻孔とした自然発症直接型頸動脈海綿静脈洞瘻の 1 例

足利赤十字病院脳神経外科　　渡邊 光

A4-2　経上腕動脈アプローチで施行した頚動脈ステント留置術で、デバイス破損が生じ対応しえた一例
東京女子医科大学附属足立医療センター脳神経外科　　西山 佳恵

A4-3　Flow Diverter 留置部から離れた場所で生じた遅発性 direct carotid-cavernous fistula の一例
横浜医療センター脳神経外科　　髙橋 蛍

A4-4　外傷性頭蓋内内頚動脈瘤に対し、母血管温存下に血管内治療を行った一例
横浜市立大学附属市民総合医療センター脳神経外科　　諏訪 永

A4-5　広範な視索浮腫を伴った左内頸動脈 - 眼動脈分岐部切迫破裂動脈瘤の 1 例
東京品川病院脳神経外科　　谷口 俊介

■アフタヌーンセミナー 1

13：05〜13：55

座長：佐藤 晃之（国立病院機構高崎総合医療センター　心臓・脳血管カテーテルセンター / 脳神経外科）

AS1　脳神経外科医が考える血圧管理　〜脳卒中急性期から再発予防まで、MR 拮抗薬の可能性〜
群馬大学大学院医学系研究科 脳神経外科学　　藍原 正憲

共催：第一三共株式会社

■ A5：血管障害 4、ほか稀少例

13：55〜14：40

座長：樋口 優理子（汐田総合病院 脳神経外科）

A5-1　脳幹に発生した Chronic encapsulated intracerebral hematoma に対して外科治療が奏功した 1 症例
東京科学大学脳神経外科　　平戸 孝史朗

A5-2　超高齢者に対する血栓回収療法 -CT perfusion が治療適応評価に有用だった一例 -
横須賀共済病院脳神経外科　　金居田 圭吾

A5-3　左遺残舌下動脈を介して血栓回収術を施行した急性期脳底動脈閉塞の 1 例
横浜栄共済病院　脳神経外科　　田添 里穂

A5-4　脳生検が有用であった孤発性ＩｇＧ 4 関連脳炎
独立行政法人国立病院機構災害医療センター脳神経外科　　小林 優友

A5-5　硬膜肥厚のみを伴う中枢神経発生メトトレキサート関連リンパ増殖性疾患の一例
済生会宇都宮病院脳神経外科　　牛田 宏樹

A5-6　脳外科疾患罹患後に発症した経鼻胃管症候群（Nasogastric Tube Syndrome）の 3 例
国立国際医療センター脳神経外科　　中村 駿吾

■ A6：外傷・感染

14：40〜15：20

座長：清水 立矢（前橋赤十字病院 脳神経外科）

A6-1　両側慢性硬膜下血腫に対する中硬膜動脈塞栓術の前後で血腫性状の変化を呈した一例
東京大学医学部脳神経外科　　佐々木 舞

A6-2　受傷機転の異なるピッチングマシーン関連頭部外傷の 2 例

新久喜総合病院脳神経外科　　山口 颯希

A6-3　頚椎前方骨棘に起因する化膿性脊椎炎・髄膜炎を合併した重症くも膜下出血の 1 例

前橋赤十字病院脳神経外科　　吉見 毅彦

A6-4　DOAC 内服中の高齢者急性硬膜下血腫に対して小開頭血腫除去術を施行した 2 例

黒沢病院脳卒中センター　　小豆原 夏樹

A6-5　難治性であった感染性器質化慢性硬膜下血腫の 1 例

深谷赤十字病院脳神経外科　　下山 龍慈

■閉会挨拶

15：20〜15：25

会長：大宅 宗一（群馬大学大学院医学系研究科脳神経外科学）

■支部総会

16：45〜17：15

B 会場（1F　Room B）

■ B1：腫瘍 1

8：40〜9：35

座長：清藤 哲史（虎の門病院脳神経外科）

B1-1　急性硬膜下血腫で発症し大開頭手術を要した円蓋部髄膜腫の一例
済生会横浜市東部病院脳神経外科　小島原 史大

B1-2　小脳橋角部髄膜腫術後の下位脳神経障害を合併し診断に難渋した遅発性 anesthesia mumps の 1 例
杏林大学医学部脳神経外科　栗林 加奈子

B1-3　頭皮下浸潤を伴う悪性髄膜腫における転移検索の重要性
虎の門病院脳神経外科　藤井 紀花

B1-4　悪性黒色腫の脳転移に対する集学的治療を行なった一例
東京医科大学八王子医療センター脳神経外科　柿崎 祐太

B1-5　前頭蓋底に進展した奇形癌肉腫の一例
国立がん研究センター中央病院脳脊髄腫瘍科　吉浦 徹

B1-6　多段階戦略による松果体部絨毛癌の治療経験
自治医科大学脳神経外科　宮内 翼

B1-7　若手脳神経外科医が脳腫瘍手術手技向上のために習得したい技術
東京逓信病院脳神経外科　菊山 薫

■ B2：腫瘍 2

9：35〜10：30

座長：平井 希（東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科）

B2-1　髄芽腫治療後に発症した放射線誘発性膠芽腫の一例
日本医科大学多摩永山病院脳神経外科　宮本 愛唯

B2-2　喀痰増加・眼脂を前駆症状として SJS/TEN を発症したチラブルチニブ投与 PCNSL の 1 例
東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科　間々田 花野

B2-3　精査中に鉤ヘルニアによる意識障害の進行をきたし、緊急で腫瘍摘出術を行った硬膜 MALT リンパ腫の一例
土浦協同病院脳神経外科　安井 万由

B2-4　最後野播種病変を利用して診断し得た松果体部 germinoma の 1 例
順天堂大学医学部脳神経外科　白井 千有希

B2-5　NF 1 に合併した小脳 high-grade astrocytoma with piloid features が疑われた一例
山梨大学医学部脳神経外科　中村 歩嵩

B2-6　大脳に発生した primary leptomeningeal lymphoma の稀な症例
JR 東京総合病院脳神経外科　安達 淳一

B2-7　病理診断に難渋した小脳腫瘍の１例

群馬大学医学部脳神経外科／厚生連北信総合病院脳神経外科　　横山 響

■ B3：経鼻内視鏡手術

10：30～11：15

座長：木野 弘善（筑波大学　医学医療系　脳神経外科）

B3-1　鼻中隔粘膜切開法別にみた術後鼻症状の比較―SNOT（Sino-Nasal Outcome Test）を用いた検討―

群馬大学脳神経外科　　養田 美里

B3-2　内視鏡下経鼻手術後の遅発性鼻出血の特徴

虎の門病院間脳下垂体外科　　福原 宏和

B3-3　下垂体腺腫摘出後に留置した Dura Gen によって肉芽形成を伴う mass effect を生じたために再手術を行った１例

日本赤十字社医療センター脳神経外科　　蜂須賀 正樹

B3-4　著明な視神経浮腫を伴い診断に術前診断に苦慮した鞍上部腫瘍の一例

千葉大学医学部脳神経外科　　秋庭 芙由子

B3-5　画像所見と神経症状の乖離から診断し得た外転神経麻痺責任病変―PitNET に併存した微小ラトケ嚢胞疑いの１例―

防衛医科大学校脳神経外科　　鈴木 和貴

B3-6　視覚路海綿状血管腫に対する経鼻内視鏡下腫瘍摘出術の１例：治療タイミングと手術戦略

筑波大学医学医療系脳神経外科　　秋本 雄

■ランチョンセミナー２ 領域講習

11：20～12：20

座長：高橋 章夫（国立病院機構渋川医療センター脳神経外科）

LS 2　脳神経外科医が知っておきたいてんかん外科手術と最新の薬物治療

筑波大学附属病院脳神経外科　　増田 洋亮

共催：ユーシービージャパン株式会社

■ B4：脊椎脊髄

12：25～13：05

座長：吉田 信介（都立神経病院　脳神経外科）

B4-1　術中 ICG 動脈内投与によりシャントを離断しえた脊髄 perimedullary AVF の一例

横浜市立大学大学院医学研究科脳神経外科学　　兒玉 徳

B4-2　Tarlov 嚢胞における手術による症状改善を見込める術前所見の検討

獨協医科大学脳神経外科　　大林 暁朋

B4-3　頸椎椎弓形成術中の硬膜損傷後に生じた多発頭蓋内出血の一例

済生会横浜市東部病院　脳神経外科　　入谷 公基

B4-4　腰部脊柱管狭窄症術後に脊髄硬膜外動静脈瘻が生じた症例

自衛隊中央病院脳神経外科　　大塚 陽平

■アフタヌーンセミナー 2　13：05〜13：55

「開頭脳腫瘍手術の安全性向上に向けて―術中トラブルシューティングと次世代育成―」

座長：阿久津 博義（獨協医科大学病院）

AS2-1 開頭手術におけるトラブルシューティングと術者教育

埼玉医科大学国際医療センター　原 貴行

AS2-2 基礎研究留学後の臨床復帰―手術の安全性向上と次々世代育成 ―

筑波大学附属病院　三木 俊一郎

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

■ B5：腫瘍 3　13：55〜14：40

座長：田村 郁（東京科学大学 脳神経外科）

B5-1　原発巣同定に苦慮した、尿膜管癌による転移性脳腫瘍の 1 例

東邦大学医学部医学科脳神経外科学講座 (佐倉)　新田 翔

B5-2　海綿静脈洞症候群を初発症状として発見された肝細胞癌・海綿静脈洞転移の一例

医療法人社団誠馨会新東京病院脳神経外科　藤井 幹

B5-3　脳・頚椎硬膜内転移を認めた粘液線維肉腫の一例

東京医療センター脳神経外科　中村 凌輔

B5-4　頭蓋外転移を生じた神経膠腫の 3 例

国立がん研究センター中央病院脳脊髄腫瘍科　渡邊 元

B5-5　マルチキナーゼ阻害薬パゾパニブの術前投与により安全に摘出し得た巨大傍矢状洞孤立性線維性腫瘍の一例

国際医療福祉大学市川総合病院脳神経外科　瀬沼 匠

B5-6　急性期画像で診断困難であった腎細胞癌小脳転移による腫瘍内出血の 1 例

埼玉県立循環器・呼吸器病センター脳神経センター　佐藤 政哉

■ B6：機能　14：40〜15：20

座長：吉野 正紀（東京警察病院）

B6-1　舌咽神経痛に対して微小血管減圧術が奏功した 2 例

東京慈恵会医科大学附属柏病院脳神経外科　松澤 潤

B6-2　右顔面痙攣を契機に発見された未破裂右小脳半球 AVM に対し摘出術および微小血管減圧術を施行した 1 例

NTT 東日本関東病院脳神経外科　水野 遼太郎

B6-3　三叉神経を貫通した Trigeminocerebellar artery による三叉神経痛再発症例に対して減圧術を施行した 1 例

沼田脳神経外科循環器科病院　栗原 健吾

B6-4　当院における舌咽神経痛に対する微小血管減圧術28例の治療成績と外科的工夫

晃友相模原病院脳神経外科　　齊藤 明良

B6-5　三叉神経痛にて発症した舟状頭蓋疑いの一例

東京警察病院脳神経外科　　鈴木 尭陽

C 会場（1F　Room A）

■支部理事会　　15：30～16：30